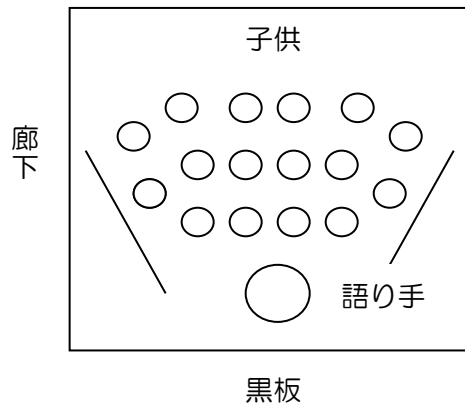


## 第三小学校全校おはなし会

- ねらい 昔話などの物語の語りを楽しんだり、耳から聞いた言葉を頭の中に自由に想像したりしてお話を味わう。
- 日時 <1回目> 令和5年6月20日(火) 2, 3, 4校時 → 別途配布  
<2回目> 令和6年2月6日(火) 2, 3, 4校時 → 別途配布
- 場所 各教室 または プレイルームなど
- すわり方 机を下げて、床にすわる。(寒い時は、防災頭巾を敷いてください。)
- 用意 語り手用のいす (1~2) ろうそくを立てる為の児童机(1)
- 語り手 各クラス2名



「知ってる、知ってる！」  
2度、3度と聞くのもいいものです。  
絵本で読んだりしたものをおはなしで  
聞くのもいいものです。  
耳だけをたよりに聞きます。

- ※ 最初のクラスは、おはなしの会の方が控室で待っていらっしゃいますので、児童2名ほどを迎えに行かせてください。教室の場所を教えてください。次のクラスのお迎えはなくてよいです。
- ※初めの予定と順番が変わった場合には、前日までに必ず担当までお知らせください。
- ※先生方も一緒にお話を楽しんでください。

昔話などの語りを楽しむ。子供は、耳から聞いたことばをたよりに頭の中に描いて楽しむ。  
もともと、口から口へ伝わってきたものなので、言葉やリズムが厳選されている。  
感想を求めない。  
昔話には、いろいろなパターンがある。その中の一つを語る。  
楽しさを共有する。……担任の先生もいっしょに聞いてほしい。  
出典の本を紹介し、読書への橋渡しをする。

簡単なあいさつをし、すぐ「おはなし」をします。  
ろうそくをつけることもあります。(おはなしのろうそく)  
語り手が、すわり方について、お願いすることもあります。

滝山おはなしの会 五十嵐博代先生より